

- 確かな学力の育成 (ステップアッププラン)
- 豊かな心をはぐくむ教育の推進 (ハートフォーヒューマンプラン)
- 健康と体力をはぐくむ教育の推進 (ヘルス&フィジカルプラン)
- 新しい時代に対応した教育の推進 (ニュージェネレーションプラン)
- 開かれた学校づくりと家庭・地域等の連携 (パートナーシッププラン)



**守谷市教育目標：新しい時代をたくましく生きぬく人づくりを目指して**



個性を伸ばし、豊かな人間性のある児童生徒の育成

## 守谷中学校区9年間で目指す児童・生徒像（共通）

- 〈知〉自ら学ぶ生徒…自ら学び、よく考え、主体的に行動できる生徒
- 〈徳〉思いやりのある生徒…人間性豊かで思いやりがあり、集団や地域に貢献できる生徒
- 〈体〉たくましい生徒…健康で活力があり、最後までやり抜く生徒

## 目指す学校像

- ① 皆が助け合い楽しく生活できる学校
- ② 何事にも積極的に取り組む活力のある学校
- ③ 家族や地域の方々に信頼される学校
- ④ 丁寧なコミュニケーションを大切にする学校

## 学校経営の方針

- ① 特色ある学校づくりの推進や課題解決に向けて、全職員が力を発揮する学校経営を目指す。
- ② 夢を育み、個性を伸ばす教育活動を推進する学校経営を目指す。
- ③ 家庭や地域との連携を深め、信頼と活力を生む開かれた学校経営を目指す。
- ④ 組織力を高め、共通理解の下、丁寧な協働的活動を大切にした学校経営を目指す。

**校訓** 高くあれ 深く究めよ より広く  
**教育目標** 知・徳・体が調和し、心身ともに健康な生徒の育成

## 今年度の重点目標 ～もりやの学校のニューノーマル2を基盤として～

- どんな困難にぶつかっても、最後まであきらめずにやり抜く生徒の育成を目指す。
- ニューノーマルを踏まえた、守谷中学校区保幼小中高一貫教育を推進する。
- 生徒の知的好奇心を高め、自らの成果が感じられる授業づくりを目指す。
- 生徒一人一人に温かく寄り添う指導に徹し、信頼関係を通して人間関係形成力を育成する。
- 人権教育を推進し、他者との協働活動を通して自己理解を深め、自己有用感や自己肯定感を高める。
- 校務を整理し、部活動改革やICTを活用したGIGA教育を通して教員の働き方改革を推進する。
- チームワーク、フットワーク、ネットワークを大切にする規範意識の高い学校を目指す。
- 守谷中の生徒であることへの誇りを感じる生徒の育成を図る。

## 組織目標 ～合い言葉は「不撓不屈」～

- 何事もあきらめずに、丁寧に取り組む学校
- 学びへの期待感、学びの成果が感じられる授業づくり
- 一人一人が自己有用感を育むことができる教育活動の推進

## 目指す教師像

- ① 分かる授業を工夫する教師
- ② 繰り返し丁寧に生徒に関わる教師
- ③ ほめて、認めて、やる気をもたせる教師
- ④ 目を掛け、声を掛け、心を掛ける教師
- ⑤ 温かく、厳しく、生徒に寄り添える教師

## 今年度の守谷中学校区一貫教育重点目標

- 【学習】
- ① つながりを生かして、自ら学び、判断し、表現する児童生徒の育成～ニューノーマルを踏まえた、主体的・対話的で深い学びを通して～
  - ② 守谷中学校区授業メソッドの推進
- 【生活】
- ① 「みそあじ運動」の展開 ② 小中一貫生活スタイルの推進

## 今年度の守谷中学校の研究テーマ

教科で育成すべき資質・能力を確実に育む授業づくり

## ステップアッププラン（確かな学力の育成）

- ① 生徒が期待感をもって学習に取り組み、課題を主体的に考え、協働的な学びを通して成果が感じられる「知的好奇心が高まる、おもしろい」授業づくりを目指す。（個別最適な学び・協働的な学びの追求）（授業が楽しい 90%）
- ② ICTを最大限に生かし、新たな発想による授業展開を構築し、生徒の可能性をさらに伸ばす。（iPad等の端末の積極的な活用、ICT機器活用授業を楽しいと感じる90%）
- ③ 教員の相互授業参観を定期的実施し、ICT活用スキルの相互向上を図る。（ICTを活用したプロジェクト型授業100%）
- ④ 昨年度のブラッシュアップ国語研修の成果を、他教科にも生かし、全職員で研究課題の共有と研究実践を進める。
- ⑤ 各種テストの計画的な実施と補充指導時間の設定により、基礎・基本的な学習の定着を図る。
- ⑥ 毎日の自主学習を徹底し、授業と家庭における学習サイクルを確立させる。（家庭学習学年時間達成率90%）

## ハートフォーヒューマンプラン（豊かな心の育成）

- ① 自他を大切に思う温かい学級、安心できる支持的風土溢れる学級づくりを推進する。
- ② 学校、学年行事を通して、「一生懸命」にやってこそ得られる感動を味わわせる。（自己肯定感、有用感70%）
- ③ 「いじめ0（ゼロ）運動 重点週間」を実施し、主体的にいじめ撲滅を図ろうとする態度を育てる。（Hyper-QUテスト学級生活満足群70% いじめの解消率80%）
- ④ 計画的な情報モラル教育を通して、自他を大切に人権意識を高める。
- ⑤ みそあじ意識を浸透させ、集団生活のルール、マナーを守る態度を育てる。
- ⑥ ルールを尊重し、規範意識のある学年・学級集団を育成する。（学校生活アンケート、教育相談、いじめに関する授業、QUテスト他）（人の役に立つ80%）
- ⑦ 道徳教育のさらなる充実を図る。（「考え議論する道徳授業」の実施100%）
- ⑧ 「二黙」の推進により、自分を見つめ他を尊重し、落ち着いた生活態度と豊かな心を養う。 ※「二黙」とは…読書の時間の黙、清掃時間の黙（30冊読破25%）
- ⑧ 不登校生徒とのつながりを保ち、状況に応じてその生徒にとってよりよい支援に努める校内フリースペースの効果的活用を推進する。

## ヘルス&フィジカルプラン（健やかな体力の育成）

- ① 体育授業の充実と部活動等の積極的な活動を通して、体位・体力や精神力の向上を図る。
- ② 栄養教諭を中心に、食に関する指導を通して、望ましい食習慣の形成に努める。（朝食摂取率95%）
- ③ 感染対策の正しい知識を身に付け、「ニューノーマル」に主体的に適応しようとする生徒を育てる。
- ④ 命を守る教育の充実を図る。（避難引き渡し訓練、薬物乱用防止、性に関する教育、AED等）

## 「もりやの学校のニューノーマル2」

### 4つの柱

- ニューノーマルな学び方 → 学力向上（重点施策）
- ニューノーマルな心の教育 → いじめゼロ（重点施策）
- ニューノーマルな働き方
- ニューノーマルな学校教育

## ニュージェネレーションプラン（自立できる生徒の育成）

- ① 生徒会活動を充実させ、自ら課題を見付け、解決する力を育成する。（「みそあじ運動」の徹底）
- ② ALTやオンライン英会話を活用して英語教育の充実を図り、外国語のコミュニケーションスキルを高める。（英検の取得率3年 3級70%）
- ③ オンライン企業訪問や職業体験学習を通して、目標や夢をもって生活する態度を育てる。

## パートナーシッププラン（開かれた学校づくり）

- ① 生徒の活動の様子を積極的に地域・保護者に発信していく。（学校HPの毎日更新、通信の発行）
- ② ZOOMやYouTubeを活用し、広く地域や保護者に学校の取組を提供する。
- ③ オンラインを活用した守谷中の児童生徒の相互交流の充実を図る。（年3回以上）
- ④ 地域人材の積極的な活用を図り、学校の働き方改革など学校課題の改善に役立てる。
- ⑤ 小中一貫きらめきフォーラム等を推進し、中一ギャップをステップに変える。

- 笑顔溢れる教職員集団の向上
- いじめ・不登校ゼロパック+（プラス）の充実
- 守谷型カリ・マネを生かした部活動改革を円滑に進め、アリーデーにおける職員の早期退勤を実現する。
- 一人一人に寄り添う特別支援教育の充実
- 9年間を見通したつながりの教育の推進
- 「校内フリースペース」の有効活用
- 一人1台端末の有効活用
- 地域人材「スクールボランティア」の有効活用

## 守中職員フルセット コンプライアンス宣言

守谷中学校教職員は、コンプライアンスに関する研修を重ね、信頼される学校を目指します。